

kyndryl.

# インフラストラクチャーの変革と アプリケーションのモダナイゼー ションに向けたジャーニーを シンプルに

多様性や速度、ボリュームに対応したクラウドを構築



## ハイライト

- インフラストラクチャーの変革やアプリケーションのモダナイゼーションのためのエンタープライズ・ソリューションの構築
- プライベートクラウドと主要なハイパースケーラーによるクラウドとのハイブリッドクラウド環境の実現
- 基本的なサーバー構築時のプロビジョニングとデプロビジョニングに関するコスト削減
- プロビジョニング前後のワークフローによる自動化やツールとの統合、アプリケーションレディなクラウドインフラストラクチャーの構築
- 繰り返し作業が多い複雑で退屈な操作タスクの自動化と簡素化

## 課題

IBM Institute for Business Valueは、**98%の組織が2021年までに複数のハイブリッドクラウドの採用を計画している**と推定しています。しかし、調査では以下のことが明らかになりました。

- マルチクラウド管理戦略を持っているのは**41%のみ**<sup>1</sup>
- その環境を運用するために必要な**手順やツールを持っているのは38%のみ**<sup>1</sup>
- **マルチクラウド・オーケストレーター**またはその他のマルチクラウド管理プラットフォームを持っているのは**30%のみ**<sup>1</sup>

ハイブリッド、マルチクラウドが遠い未来のものではないことは明白であり、実際にすでに実現しています。今、ITリーダーは、ハイブリッド、マルチクラウド環境でデジタルトランスフォーメーションの真価を引き出すためにどうすればよいかという課題に直面しています。

IT機能をクラウドに移行することで企業は多くのメリットを得られます。しかし、複数のテクノロジーやクラウド環境を用いたり、サービスプロバイダー間をまたいだりした場合の自動化やオーケストレーションは、複雑でコストがかかる場合があります。



## 以下の重要な問いに向き合っていますか？

- 1 企業のクラウドネイティブ機能とDevOps機能を安全かつコストパフォーマンスの高い方法で構築するにはどうすればよいか
- 2 ベンダーロックインを回避し、オープンアーキテクチャーのメリットを得るにはどうすればよいか
- 3 Amazon Web Services(AWS)、Microsoft Azure、Google Cloud Platform(GCP)、IBM® Cloud®のような複数のテクノロジーやパブリッククラウドをまたいでオーケストレーションするにはどうすればよいか
- 4 アプリケーションの開発や導入のスピードを上げるために、仮想化やコンテナ化されたプラットフォームを迅速に構築するにはどうすればよいか
- 5 アプリ開発チームがIaC (Infrastructure as Code) を使ってインフラストラクチャーを効率的にプロビジョニングするにはどうすればよいか
- 6 マルチクラウド環境に対応したインフラストラクチャーサービスを構築するにはどうすればよいか

キンドリルのMulticloud Deployment Serviceは実際に導入を成功させてきた長年の経験に基づき、コンテナと仮想化の両方のワークロードに対してエンタープライズ対応の標準的な設計図を利用し、インテリジェントでフルマネージドのマルチクラウド・オーケストレーションと自動化プラットフォームを提供します。

#### キンドリルのMulticloud Deployment Servicesが提供する価値

**複雑さの軽減:**マルチクラウド環境を単一のオーケストレーティング・プラットフォームで統合します。

**DevOpsの改善:**自動化されたパターンやワークフローを導入し、運用効率を高め、サービスの導入時間を短縮します。

**ゼロタッチITの実現:**セルフサービスポータルを活用することで、管理の合理化やITリソースのニーズの上限設定、ガバナンス問題の追跡などがユーザー自身で可能になります。

**即時に利用可能:**一元的にホストされたプラグ・アンド・プレイ機能により、既存のツールやアーキテクチャーが統合可能です。

**ほとんどのテクノロジーと連携:**オープンアーキテクチャーを採用しているため、IBM、Red Hat®、VMware、AWS、Microsoft Azureなど、ほとんどの主要なクラウド管理技術を柔軟に使用することができます。

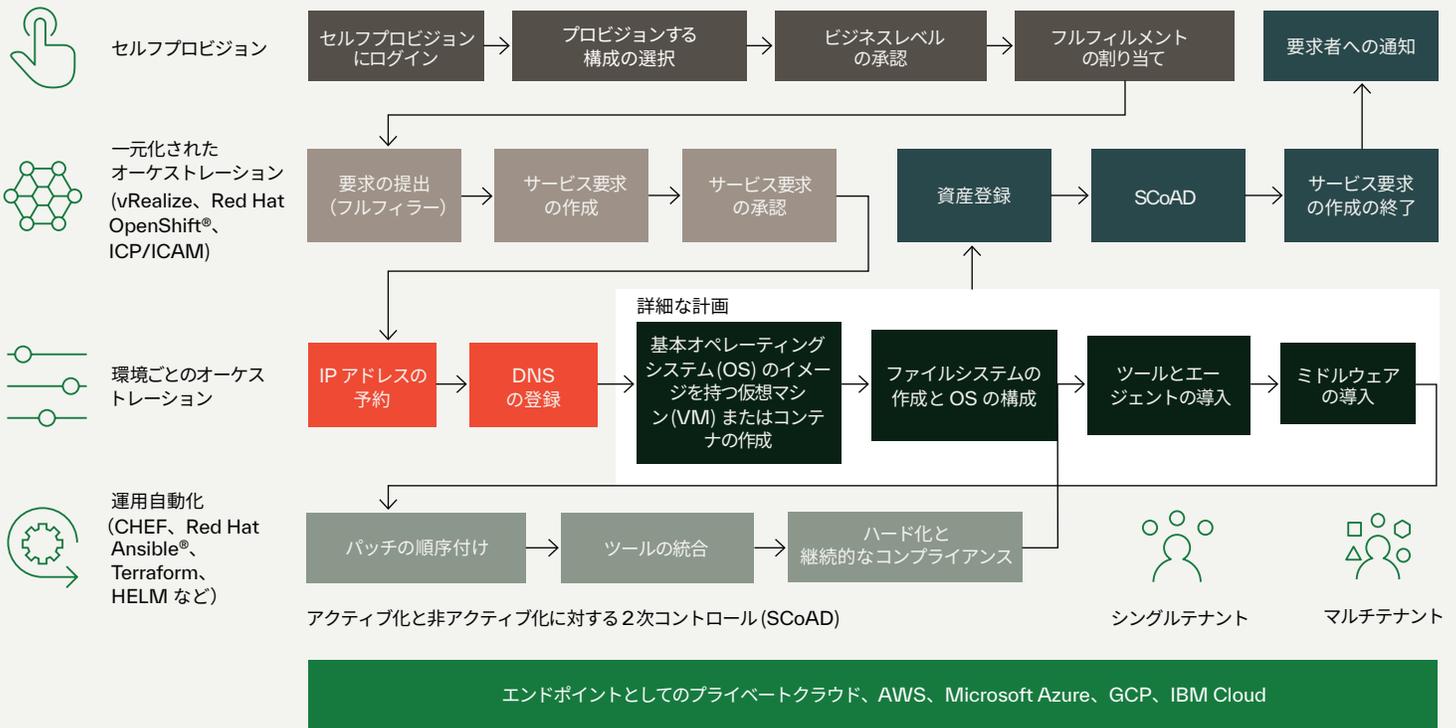
**インフラの将来性を支援:**クラウドネイティブなインフラストラクチャーをサポートし、仮想化とコンテナのオーケストレーションを提供する次世代プラットフォームの構築ができます。アジャイルな最新のアーキテクチャーの実現を支援します。

## 多様性や速度、ボリュームに対応して拡張するプラットフォームの構築

キンドリルのMulticloud Deployment Servicesは、企業がインフラストラクチャーを変革し、アプリケーションをモダナイズすることで、アジリティや効率性、予測可能性、セキュリティに優れたクラウドに移行できるクラウド・エンジニアリング・ソリューションを提供します。

- スピードとアジリティの大幅な向上を実現
- エンド・ツー・エンドで統合し、効率性を向上
- DevSecOpsの原則を採用したセキュリティに優れた設計
- 事前にテストされた標準的な構成とアセスメントによる予測性を向上
- スコープによるコスト削減





## マルチテナント・アーキテクチャーを使用したさまざまな構成の管理

ビジネスグループごとにvRAセルフサービスポータルを分離しようとしているサービスプロバイダーや企業は、マルチテナント・アーキテクチャーを使用することでこの目標を達成することができます。

キンドリルの Multicloud Deployment Services は、各部署やビジネスユニットが専用のセルフサービスポータルを取得でき、内部でマルチテナントを使用したエンタープライズ・デプロイメントを実現します。このソリューションは、サービス・プロバイダー・デプロイメントも可能にします。複数のクライアントにマルチテナンシーを提供して、それぞれのクライアントが専用のテナントアクセスとセルフサービスポータルを利用できます。

## IT-as-a-serviceソリューションの一元管理による ビジネスのアジリティ向上

キンドリルのMulticloud Deployment Servicesを使用すると、以下のことが可能になります。

- インフラストラクチャーやアプリケーション、カスタムITサービスを提供する際に、パターンを使用してオーケストレーションと自動化を行います。ここで言うパターンとは、インフラストラクチャーやミドルウェアの構築と運用を自動化するよう設計され、繰り返し実行できるようにした分かりやすい形式のコードです。
- オンプレミスとオフプレミス環境（パブリッククラウドやプライベートクラウドなど）をまたいでアプリケーションのワークロードを導入することができます。
- サービスマネジメント機能のダイレクトな統合をサポートします。
- パターンを使用してソリューションの設計・構築を行います。
- ユーザー定義、ポリシーベースのガバナンスと論理的なアプリケーション・モデリングを提供することで、実行する各タスクの適切なサイズとサービスレベルに合わせて複数のテクノロジーをまたぐマルチクラウドサービスを確実に提供できます。
- 計画、構築、デプロイメントの機能（0日目と1日目）とデリバリー・サポート・サービス（2日目）を自動化します。

## 統合管理サービス機能で包括的なソリューションを 提供

カスタマイズされた専用ポータルとダッシュボードにより、インテリジェントな運用の導入・監視・管理プロセスを簡素化します。ダッシュボードは組織ごとに特定のニーズに合わせて調整するため、ワークフローの作成を容易にするグラフィカルな統合開発環境を提供し、エクスポートとインポートを行うパッケージが用意されています。また、このソリューションは、セキュリティとコンプライアンス管理によるパッチ適用やインシデント修復、正常性スキャンの運用自動化をサポートします。

## 自動化されたパターンやワークフローの導入によるDevOpsの向上

このサービスは、SDDC(ソフトウェア定義データセンター)の基準と自動化のための幅広い資産を活用しています。これらの資産には、運用効率を高め、ミドルウェアサービスの導入に必要な時間を大幅に短縮できるグローバル・パターン・ファクトリー機能が含まれます。

## キンドリルをお勧めする理由

キンドリルには、世界に必要な不可欠なテクノロジー・システムをデザイン・構築・運用する豊富な専門知識があります。私たちは、社会を成長へと導く重要なインフラストラクチャーを発展させることに全力を尽くします。私たちは、新たな方法でシステムを作り出すことで優れた基盤を構築しています。適切なパートナーを選定し、ビジネスに投資し、お客様とともに課題に向き合い、新たな可能性を解き放ちます。

キンドリルのMulticloud Deployment Servicesがお客様のデジタル・エンタープライズ化へのジャーニーをシンプルで最適化する方法について詳しくは、キンドリルの担当者または [kyndryl.com](https://kyndryl.com) をご覧ください。





© Copyright Kyndryl Inc. 2022

キンドリルジャパン株式会社  
〒103-0015  
東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

キンドリルは、米国もしくはその他の国におけるKyndryl Inc.の商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれKyndryl Inc.または他社の商標である場合があります。本資料は発行時点で最新のものであり、キンドリルが随時予告なしに変更する可能性があります。キンドリルが事業展開するすべての国で、全製品もしくはサービスが利用できるわけではありません。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。記載されている性能データとお客様事例は、例として示す目的のみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。

#### 引用

1 「Assembling your cloud orchestra: A field guide to multicloud management」、IBM Institute for Business Value, 2018年10月。